平成28年度 公の施設目標管理型評価書

施	設	2	新潟市西総合スポーツセンター(有料) ※プール有り							
管	理者	1 名	(公財)新潟市開発公社 指定期間 平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日							
担	当	調	西区地域課							
所	在	地	西区五十嵐1の町6368番地48							
根	拠法	<u></u>	スポーツ基本法							
設	置条	€ 仮	新潟市体育施設条例							
施	設 相	敷地面積 37,091㎡ 建築構造 鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造鉄筋) 2階建主な施設内容 (構成施設の内容) 大体育室 1,570㎡ トレーニング室 390㎡ 屋内プール 945.5㎡ 屋内ゲートボール場 1,471㎡ 庭球場 3,789㎡								

施設設置目的

スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。

管理·運営に関する基本理念,方針等

- (1)新潟市体育施設条例並びに新潟市都市公園条例(以下「条例」という。)に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。
- (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用が確保すること。
- (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。
- (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。
- (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を 遵守すること。
- (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。
- (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。
- (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

視	点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市		基準利用者数の達成	・個人開放、プール、トレーニング室の年間利用者数 183,860人以上 (但し、大会等利用による利用制限等を考慮し評価する)	190,903人(+7,043人) ※体育館53,561人、プール44,601人、トレーニング室 92,741人	Α	目標を大きく上回る実績
	民	基準利用率の達成	・利用率平均58%以上(利用時間数/利用可能時間数)(但し、大会等利用による利用制限等を考慮し評価する) ※体育室・研修室・庭球場・屋内GB場を対象	65%以上	Α	目標を大きく上回る実績
		苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には 3営業日以内に回答	適切に対応している。	В	適切に実施
		設置目的に合致した サービス提供	・スポーツ教室延べ参加者数 32,400人以上	37,365人(+4,965人)	Α	目標達成
財	婺	市の歳入の増加	・年間使用料収入(免除料金除く)58,033千円以上(但し、大会や市の主催事業等による使用料免除について考慮し評価する)	57,342,179円 (-690,821円)	С	利用者は増えているため、 料金制度の変更による影響と考えられる
	121	管理運営経費の削減	・光熱水費削減(省エネ)に向けた取り組みの実施 電気量年間1,145,780kwh以内 (但し、利用率とナイター照明の状況を考慮し評価する)	1,146,590kw(-810kw)	Α	目標達成
業		地域貢献·地域連携	・地域貢献活動(連携事業) 年1回以上実施	五十嵐浜等海岸一斉清掃への参加、西っ子ふゆまつり実行委員会への参加、近隣中学校7校職場体験学習協力、小学校見学協力、新潟大学インターン受入れ等	Α	目標達成
		改善勧告時の対応の迅 速さ・適切さ	・改善内容に応じて軽易なもの即日、時間を要するもの1週間以内に改善対応	適切に対応している。	Α	適切に実施
		当該施設の管理に係る 関係法令の順守	・コンプライアンス研修 年1回以上実施	コンプライアンス研修12/5実施 ハラスメント対応研修9/28実施 個人情報保護研修6/7実施	Α	適切に実施
		安全確保体制の確立	・防災訓練 年2回以上実施 (消防訓練・救命救急訓練など)	消防訓練2回実施(4/20、12/17実施) 防災危機管理講習会(2/23実施)	Α	適切に実施
		事件・事故発生時の対 応の適切さ	・AED取扱講習, 応急処置講習を全員が受講	普通救命訓練10回実施 ※普通救命講習 II スタッフ全員受講	Α	目標を大きく上回る実績
		業務基準書等に定める 事項の遵守	・その他業務基準書等に定める事項の遵守	適切に対応している。	Α	適切に実施
人		配置人員のミッションの 理解度とスキルの習得 度	・職員研修を年6回以上実施	スポーツ相談研修2回(6/17、2/27実施) インストラクション研修9回 水難訓練10回実施 ほか	Α	適切に実施
		労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	適切に対応している。	Α	適切に実施

【評価基準】

| A: 要求水準 (=評価指標) を達成し、かつその達成度・内容が優れている。 | B: 要求水準 (=評価指標) を達成されている。 | C: 要求水準 (=評価指標) を達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

メニョ母について 当公社ではプール監視員を常時2名以上配置し安全管理に努めています。 また、毎月の定期清掃日には水難訓練を実施し事故に備えております。 常勤の職員は全員が普通救命講習Ⅱを受講しております。

所管課による総合評価 (所 見)

日々安全管理と訓練を行っているため、スタッフの安全管理には信頼を寄せている。スポーツ教室の開催等により新規利用者を確保するための努力をし、結果に表れている。これまでの運営実績に基づき、競技団体との関係も良好である。 個人利用者数が増加していることから、今後はソフト面(エントランスやロビーの環境整備、備品管理、接遇マナー等)についてよ り一層の改善に努められたい。